

きずな



2014年 3月 6日

NO 970

赤旗井原出張所

1面からつづく 2面へつづく

井原市井原町103 (Tel. 62-6200)

2月24日、井原市議会2月定例会が開会しました。会期は3月13日までの18日間です。24日の開会日、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。その中で平成26年度における予算編成及び主要施策について話された部分を、先週に続いてお知らせします。

平成26年度における予算編成及び主要施策について 活力と交流を生み出すまちづくり

我が国の経済は徐々に回復しているものの、地方においては、未だ厳しい状況であり、地場産業の振興、地域経済の活性化は特に重要な施策であります。こうした中、平成25年度では経済・雇用対策事業として8つの補助金を新設したところですが、平成26年度におきましても、さらに8つの補助金を新設し、計16の補助事業を実施し、本市経済の活性化をより強力に押し進めてまいります。

商工業の振興 経営革新計画の作成を支援する「経営革新計画作成支援補助金」、生産性を図るための工場の増改築を支援する「生産体制向上事業補助金」の新設、また、コスト削減や業務効率化のためのITの導入・活用を支援する「IT導入・活用促進事業補助金」を新設いたします。さらには、中小企業の運転資金や設備資金の借り入れに対する信用保証料補助制度を拡充し、新たに「元気応援商工業借入資金保証料補助金」制度を創設するとともに、「後継者育成支援事業補助金」、「エコアクション21認証取得促進事業補助金」を新設し、市内の産業基盤の強化を図ってまいります。

また、四季が丘団地の企業用地の早期分譲を促進するため「四季が丘団地企業誘致補助金」を新設し、地場産業の活性化や雇用機会の拡大を図ってまいります。

農林業の振興 農林業の生産性や生活環境の向上を図るため、県営事業の井原芳井広域営農団地農道整備事業、中山間地域総合整備事業などを推進し、基盤整備を積極的に行うとともに、日本型直接支払制度により、営農活動を支援してまいります。また、農業安定経営のための支援策として、地力回復・維持・強化を図るためのバーク堆肥購入補助や農地の流動化による経営規模の拡大と農地の荒廃を防止するための農地流動化助成を行うとともに、移動青空市やふるさと祭りの実施などにより、農業の活性化を図ることとしております。

農産物のブランド化の推進 引き続き、「井原冬ぶどう」の主力となる品種の品質向上、収穫増大に向けた実証実験に取り組むこととしております。また、新規就農者の確保、支援を図るため、農業実務研修や青年農業者育成対策事業を実施してまいります。

森林の保全事業 危険木の伐倒処理事業や松くい虫予防事業を推進するとともに、有害鳥獣対策として、捕獲柵、防護柵設置補助やわな猟免許取得補助を実施してまいります。

観光の振興 星空公園のライブカメラ設置のほか、「経ヶ丸わくわくドラゴンハウス」を改修するなど、魅力ある観光地づくりと観光客の誘致に努めてまいります。

雇用環境の充実 大学や高校などの新規学卒者を雇用するために、インターネット上の就職サイトへ採用情報等を掲載する事業所を支援する「就職サイト掲載事業補助金」を新設し、若者の就職を応援してまいります。



「でんちゅうくん」 昨年、誕生した井原市マスコットキャラクター「でんちゅうくん」につきましては、市内外を問わず、予想を上回る人気があったところがございます。引き続き、「でんちゅうくん」には、昨年以上の活躍で多くの皆様に愛され、井原市を全国に発信できるよう努めてまいります。

安全で快適に暮らせるまちづくり

道路の整備 新市将来構想・建設計画に掲げる市道の整備を引き続き、進めるとともに、生活基盤道路や交通安全施設の整備を行うなど、道路環境の維持向上に努めることとしております。また、橋梁につきましては、橋梁長寿命化計画に基づき計画的に補修・修繕を行うほか、新たに5メートル以上15メートル未満の橋梁の点検を行うこととしております。なお、広域交通網の整備促進に向け、市内の幹線道路となる国道や県道の未改良区間の改良と、交通安全施設の整備につきましては、引き続き、国や県へ強く要望してまいります。

公共交通の整備 老朽化に伴い本年度改築を行います井原バスセンターにつきましては、乗降所を集約することで利用者の利便性の向上を図るとともに、構内はロータリー方式で整備するほか、コミュニティ機能を持ったスペースも併せて整備することとしております。新たな公共交通の拠点を整備することにより、今後とも、公共交通を守り育て未来へ残していくため、質の高い公共交通を実現してまいりたいと考えております。

2面につづく

1面から続く

定住促進 快適な定住空間の形成に努めるため、住宅新築補助事業や住宅リフォーム補助事業を、引き続き、実施してまいります。一方では、四季が丘団地及びさくら団地の分譲に努めるとともに、新たに、さくら団地に7区画の分譲地を造成することとしており、市外から市内への転入を促進し、市民の住みかえによる定住促進を図ってまいります。

また、近年、未婚化・晩婚化が進行している中、出会いの場を提供することで結婚を推進し、定住促進につなげてまいります。さらに、全市的に空き家も増加する傾向が見られることから、これらを有効に活用するため、引き続き、空き家情報をインターネットで全国発信し、田舎暮らしの受け皿とともに中山間地域の活性化に努めてまいります。

上水道 安全で良質な水を安定的に供給するため、耐震補強工事をはじめとした水道施設の計画的な整備を推進してまいります。また、南海トラフ巨大地震による新たな被害想定に対応するべく災害時の応急給水体制の強化を図るため、新たに加圧式給水車を導入してまいります。

簡易水道 平成25年度から整備を進めております芳井簡易水道再編推進事業に取り組むほか、美星簡易水道再編推進事業を実施するための変更認可申請を行うこととしております。

公共下水道事業 引き続き、井原処理区及び芳井地区において面整備を進めるとともに、下水道への接続勧奨を行ってまいります。

また、浄化センターにつきましては、平成26年度に機械設備の長寿命化を図るための実施設計を行うこととしております。

防災 近年の大規模災害を教訓とし、国の防災基本計画及び岡山県地域防災計画の見直しが行われ、これに伴い、現在、本市地域防災計画の全面見直しを行ってまいります。この新たな計画のもと、本市防災体制の一層の充実を図り、安全で安心なまちづくりに引き続き、取り組んでまいります。

こうしたことから、防災リーダーとなる防災士の養成支援を継続して行い、各地区の防災力向上と自主防災組織の拡充を図ることとしております。また、引き続き、市民皆様との協働により、市総合防災訓練及び小田川の決壊等を想定した避難訓練を実施してまいります。さらに、昨年末、国が発信する国民保護情報、緊急地震速報・自然災害警報等に関する情報を、各家庭に設置された緊急告知端末器「お知らせくん」へ、自動的に放送できるよう、全国瞬時警報システム・Jアラートと連動させ、運用を開始したところであります。今後ともこうした市民に直結する緊急情報の的確な提供に努めてまいります。

消防関係 井原地区消防組合に対する通常の負担金のほか、消防団へのライフジャケットの整備、消火栓器具箱の更新補助、年次計画に沿った小型動力ポンプつき積載車の更新、消防機庫や警鐘台の修繕、さらには無水源地域の解消となる消火栓の新設など消防施設の整備充実を努め、市民生活の安全・安心を図ることとしております。

交通安全 緊急度に配慮し、交通安全施設の整備を進めるとともに、関係機関や地域の皆様との協働により、交通安全運動を推進してまいります。



My意識でみんながつくるまちづくり

協働のまちづくり 井原市パートナーシップ・プロジェクト事業では、各地区まちづくり協議会において、今年度より市民主体のまちづくりを展開していただいております。今後も、市から派遣してまいりますパートナーシップ推進員とも連携し、地域課題の解決策や地域振興のあり方等について、議論を深めていただき、各地区の特色を生かしながら、市民と行政が一体となって、計画的、継続的な協働のまちづくりの推進に努めてまいりたいと存じます。さらには、各種研修会の開催など、人材育成や職員の意識改革にも、引き続き、精力的に取り組んでまいります。

男女共同参画の推進 引き続き、「第3次いばら男女共同参画プラン」に掲げる施策及び事業を着実に推進し、男女がお互いを尊重する意識づくりや男女がゆとりを持って働ける環境づくりなど、男女共同参画社会の形成を目指してまいります。また、「井原市DV防止及び被害者支援計画」に基づき、DVの発生防止や被害者支援対策を推進してまいります。

国際交流の推進 次代を担う子供たちに海外を身近に感じる機会を提供し、国際化時代に対応できる人材の育成を進めるほか、井原市国際交流協会と協働して市民主体の国際交流の活性化を図ってまいります。

電子市役所の構築 情報通信技術が急速に進展するなか、行政におきましても、これを有効に活用した、住民サービスのさらなる展開が求められているところであります。このような中、国が進めている社会保障・税番号制度導入に向け、平成26年度は、住民基本台帳システムの改修を予定しているところであります。今後も行政内部の効率化・高度化を進め、質の高い行政サービスが提供できるよう推進してまいります。

以上、平成26年度における予算編成及び主要施策についてご説明申し上げましたが、いずれにいたしましても、市民対話型の行政運営に努めてまいりますので、議員各位並びに市民皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

この「さすな」は森本ふみお議員のブログ (<http://m.okajcp.com>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙3,400円日曜版800円)